

2010年新年号

ほくし

発行所

社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号

プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

年頭所感

大阪北区歯科医師会 会長 高麗 誠紀



明けましておめでとうございませう。会員の皆様方にはご家族お揃いでお健やか

に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年三月開催された平成二十年度第一回総会（通常）において、会員の先生方のご支援により当会の会長に選出していただき早や九ヶ月が経過致しました。この間、皆様方のご理解、ご協力を頂戴しながら、それま



黒川森夫作「長谷の民家・能勢町」

で黒川森夫前会長が十二年間築かれてこられた路線を継承し、スローガンとして、

一、執行部一丸となった会員の方々のための円滑な会務執行

一、明るく、活気ある歯科医師会の推進

一、会内融和

一、伝統の継承

以上の事柄を念頭に置き、新執行部のメンバーと共に意欲と情熱をもって会務に携わってまいりました。お陰様でこれまで大過なく諸事業を進めさせていただきました。しておりますことを役員一同心から感謝致しております。

昨年を振り返りますと、一年を表す漢字に選出された「新」の字に象徴されるように、一月にはアメリカで史上初の黒人大統領オバマ政権が誕生し、「CHANGE・YES WE CAN」が流行し、彼のリーダーシップで百年に一度と言われる大不況を乗り越えてくれると米国民は期待しました。

日本では八月に衆議院選挙で民主党が大勝し、「政権交代」が流行語大賞にまで選ばれるほどでした。

民主党が政権与党となり、マニフェストで公約した「政治家主導の政治」、「コン

クリートではなく、人間を大事にする政治」を押し進め、来年度の事業仕分けではそれまでの自民党政権とは違いガラス張りの政治活動を実行してきました。

大阪府歯科医師会は歯科医師連盟と共に、早期に軸足を民主党に置き、日本歯科医師連盟を動かしました。

九月十八日に開催された第百七回評議員会では、緊急動議で「野党となった自民党から職域代表候補を擁立しない」ことが決定されました。

また、レセプトオンライン請求に関する省令改正案に関して、厚生労働省がパブリックコメントを募集しましたが、先生方のご協力により届けられた多くの反対意見で、義務化が事実上撤回され、手挙げ方式となり、以前から岡府歯会長が訴えてこられたことが実現しました。

また昨年末には、ここ数年来厳しい状況に置かれてきた冷え切った歯科界にとって、平成二十二年度診療報酬改定では歯科はプラス二・〇九%と久々に明るいニュースが入ってきました。しかし、この成果は何の努力もせず

に転がり込んできた訳ではなく、大阪府歯科医師

会が日本歯科医師会に働きかけ与野民主党支持を打ち出させ、その事が功を奏したのではないでしようか。

このように、強いリーダーシップの下、組織の一人一人が諦めずに一致団結すれば、日本医療の崩壊を阻止し、厳しい現状の歯科界を立て直すことが可能であると痛感した次第であります。

今後も当会の伝統である「和を以て尊しと為す」の精神をモットーに、会員相互が団結して協力し合い、大阪府歯科医師会のご指導を仰ぎながら、正しい時代認識のもと運営して参りたいと存じます。

そして、北区内での行政や医師会、薬剤師会、またデンタルファミリーである歯科技工士会、歯科衛生士会、更には関係諸団体ともこれまで以上に連携を密にして地域医療発展のため全力を尽くす覚悟であります。どうか本年も旧に倍するご指導ご鞭撻とお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

会員の先生方にとって今年が素晴らしい年になりますよう心から祈念致しまして念頭の挨拶とさせていただきます。

年頭所感

大阪府歯科医師会
会長 岡 邦恭



明けましておめでとうございます。新しい年が、会員の皆様とご家族にとりまして、実り多き、幸せの年となりますことを心からお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、地震、洪水、竜巻、台風そして皆既日食と、「天変地異」ともいえる出来事が数多く起こりました。さらに四月末から世界中で大流行した新型インフルエンザは、秋には、日本はじめ世界中で多くの死亡者が報告される深刻な状況となりましたが、ワクチン投与などが奏功し一日も早く鎮静化することを願わずにはおられません。

さて、歯科界におきましては、昨年九月に厚生労働省より発表されました平成一九年度の国民医療費の概況において、歯科医療費のシェアはとうとう七・三%にまで落ち込み、また平

成二十一年六月医療経済実態調査の結果でも、損益差額が前回調査よりさらに減少し、改めて歯科界の厳しい状況が鮮明に映し出される結果となりました。

しかしながら、第四回衆議院選挙におきまして民主党が歴史的な勝利を収め政権交代が行われ、長年にわたり続けられてきた理念なき社会保障の抑制に大きな変化の兆しが見えてきました。そこでこの機を逃さず、大阪府歯科医師会と連盟がエネルギーを集めてロビー活動を展開し、次期参院選に野党である自民党から職域代表候補者を擁立しない、また政権与党の民主党と信頼関係をしっかりと構築し、学術専門団体としての確固たる信念とフィロソフィーに基づき、プロフェッションとしての力強い提言を行うよう、大きく舵を切っていただきました。

新政権では診療報酬のあり方についても国民の目に見えるところでまず議論し、正しく評価し直そうとしております。歯科医療の評価が本場に適切であるのか適

確に検証していただきたいと考えます。全てを見直しチェンジされる今がチャンスであり、今年こそ歯科界に光明が差し込むことを期待してやみません。

一方レセプトオンライン請求義務化につきましては、患者さんの大切な医療情報の漏洩や、地域医療の崩壊の観点から絶対に容認できないと、大阪府歯科医師会が先頭に立ちまた長年にわたり問題提起し反対しておりましたが、昨年十一月二五日、改正省令・告示が制定され、事実上オンライン義務化が撤回され手挙げ方式が認められるに至りました。常に国民を第一に考え、最後まであきらめずに反対活動を展開してきた成果であり快挙であり、そして何よりも国民にとつての大きな福音となりました。

厳しい環境が続きますが、私たち大阪府歯科医師会は地域の方々と共に発展してゆく社團法人であります。四四年にわたり障害者歯科診療を、三七年にわたり休日歯科診療を進め、平成十六年六月に開始しました全国で始めてまた唯一の夜間緊急歯科診療は六年目に入り、昨年十一月末現在で延べ三万三七四九

人、一日平均一六・八人もの緊急患者さんをお迎えしております。

一年三六五日休むことなく、一件の事故もなく脈々と続けられる夜間緊急歯科診療は今や、府民、市民の皆様の生活の安心と安全に欠かすことのできないものとなっております。

皆様方の温かいお力添えによるものであり、衷心より深く感謝申し上げます。

この夜間緊急歯科診療に象徴されます五六〇〇名の会員先生方のエネルギーを結集し、歯科医療の在り方やその正しい評価が論証されるよう訴えて行こうではありませんか。これからの歯科医療を皆で守って行くため、さらに「隅に一燈」を照らし続けるならば、必ずや歯科界の展望を拓くことができると確信しております。

今年も会員の心情を第一に考え、謙虚に、そして傲慢になることなく会務に邁進したいと考えております。会員諸先生方の熱いご支援とご指導を頂きながら、本年を新しい地域歯科医療を再構築の年にするために、更に使命感を燃やし全力を傾注する覚悟であることをお誓い申し上げ、年頭の所感といたします。

新年のご挨拶

北区長 福塚 秀彰



新年明けましておめでとうございます。皆様方には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素は、区政の各般にわたり、格段のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

高麗会長様はじめ、貴歯科医師会会員の先生方におかれましては、乳幼児健診時の歯科健診や「みんなの健康まつり」における歯科健康相談など、北区の地域保健活動を積極的に推進され、地域住民の健康保持と疾病予防を図り、広く区民の健康的な生活の確保に多大なご協力を頂いておりますことに、深く感謝申し上げます。又、「八〇歳になっても自分の歯を二〇本以上保とう」をスローガンに「八〇二〇運動」と言う予防啓発運動にも取り組まれ、地域における保健対策推進

に重要な役割を担っておられることに心から敬意を表する次第です。

大阪市では、健康増進計画「すこやか大阪21」を策定し、歯の健康は、食事や会話を楽しむなど、生活の質を確保する基礎となるものとして、八〇二〇運動をはじめ歯及び口腔の健康増進を推進しております。区役所におきましても、区民の皆様が安心して、生きがいを持って健康に暮らせるまち、ぬくもりとふれあいのあるまちの実現に努力してまいりますので、今後とも皆様のご理解とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

大阪北区歯科医師会のますますのご発展と皆様方のご健康、ご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



新年のご挨拶

大阪市北保健センター
医務保健長 天津 弘二



新年明けましておめでとうございます。

大阪北区歯科医師会の先生方にはすがすがしい新年をお迎えのことと心より

お慶び申し上げます。また、旧年中は保健福祉センターの保健衛生行政の推進に格別のご理解、ご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

平成二十一年は新型コロナウイルスエンザの発生において記憶される年となりましたが、他に公衆衛生上関心のもたれる事柄としてたばこの値上げに関する論議もありました。

喫煙は、歯周病をはじめ生活習慣病との関連が指摘されており歯科医師会におかれましては対策に取り組んでおられることと存じます。

厚生労働省の国民健康・栄養調査によりますと平成二十年の喫煙率は男性三十

六・八%、女性九・一%といずれも減少傾向にあります。喫煙と歯周病の関係割合は約四割に留まっております。本来、価格設定とは別に、一人一人が喫煙の健康への影響を理解したうえで禁煙に向かっていく事が大事であると存じます。引き続きましてのご協力を宜しくお願いいたします。

大阪北区歯科医師会のますますのご発展と、高麗会長様はじめ会員の先生方のご多幸、ご健勝を祈念いたしまして新年の御挨拶とさせていただきます。



寅年年男・年女

大正 15年
昭和 13年
25年
37年
49年



焦らず、休まず、やり続ける

2班 森田 耕造
(昭和25年1月17日生)



新年あけましておめでとうございます。

今年二〇一〇年、区切りのいい年です。一九五〇年、五黄の寅年生まれの私は還暦を迎えました。もう一度赤ちゃんにもどれるらしい。

五〇を超えたぐらいから年齢は考えないことにしている私ですが、去年初孫も誕生し周囲から『おじいちゃん、じいさん』と言われるとうれしいような寂しいような複雑な気分です。昨年から五〇肩が半年も回復しないなど肉体的には徐々に、しかし確実に衰えているようです。気持ちの上で

はまだまだいろいろなことにも興味があり、診療にも、遊びにも意欲的なじいさんです。ただ息子たちが独立して寂しく感じている家内には「もう少し家にいる時間を増やすように！」と厳しく注意されていますし、診療所のスタッフにも、もの忘れがひどく迷惑をかけています。でも『天然ぼけ』らしい本人は毎日楽しい日々を送っています。

去年は毎週末のスケジュールが過密すぎて、みんなからブーイングができました。ゴルフも七Rしかできなかったもので、今年はせめて二〇Rくらいにして、三年前にとりあげられたハンディキャップをもらいます。また気分転換にと三年前に始めた悪友との週一回のサックスと練習後の反省会？（これが大事）も続けます。

私の座右の銘・「焦らず、休まず、やり続ける」を目標に、今までどおり、自分の興味あることだけを

周囲に気兼ねしないで、楽しみながらやっています。今年もよろしくお願い致します。

年男挨拶

16班 中川 晴彦
(昭和37年4月12日生)



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、お健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

大学を卒業した頃に、二回目の年男を迎えて、まだ何も分からないまま、自分自身で歯科医師としての理想を描いて臨床に取り組んできましたが、今四回目の年男を迎えて振りかえってみると、あの頃の自分の甘さ、未熟さを痛感していると共に、成長の無さと月日の過ぎる早さに驚いています。

今、激動の世の中ですがこれを機会にもう一度、自分を見つめ直し、自分に厳しく、これからの山あり谷ありの人生を、石橋を叩いて渡るように、こつこつと、

十二年後の自分を楽しみに邁進して行きたいと思っています。

年男の独り言

5班 岡田 修二
(昭和37年4月21日生)



ついこの前年男だったのに、もう回ってきた。

十二年なんて書いてみると長い時間だけど、過ぎてみればあっという間。

この十二年の間、いろんなことがあった。

まあ生きていればいろんなことがある。

それが幸せなことなのか、不幸なことなのか、今は判らない。

死ぬときに判るかなとも思うが、死んでも結局判らないんだろうな。

とすれば、今、私自身がどう思うかが問題なのであって、だとすれば、どこに自分の幸せがあるかを見つけてるのが大切なのであって、であれば、幸せを見つけて日々を楽しむなんて考えてみる。

今年もよろしく願います。

年男挨拶

14班 大西 秀威
(昭和49年8月7日生)

新年明けましておめでと
うございます。

早いもので平成十一年に
歯科医師国家試験に合格し
てから九一〇年、北区歯科
医師会に入会させていただ
いてから九四年の歳月が過
ぎました。この間様々な先
生方からご指導、ご鞭撻を
いただきました。この場を
お借りしまして、御礼申し
上げます。

「石の上にも三年」とい
いますが、歯科医師人生ま
だまだ暗中模索、五里霧中
といった感じです。「歯科
医師の上には三十年」いや
もつとでしようか(新年早々
寒くてすいません)。

「医者と味噌は古いほど
よい」ともいいます。次回
の年男挨拶の時には、より
成長した自分でいられるよ
うに歯科矯正臨床ならびに
歯科医師会活動にがんばっ
ていきたいと思っております
ので、今後とも何卒よろ
しくお願いいたします。

平成22年
新年互礼会開催ヒルトン大阪
四階・真珠の間

H22.1.16

☑HP



一月一六日(土)、ヒル
トン大阪・四階真珠の間に
おいて、平成二十二年新年
互礼会が、関係官公署およ
び団体代表、議員の来賓を
招き、〇〇〇名が出席し開
催された。大塚専務理事が

司会を務め、野口副会長の
開会のことばで始まった。
高麗会長は新年の賀詞と
参会への謝辞を述べた。続
いて、太田謙司大阪府歯科
医師会副会長にご挨拶をい
ただいた。

西本総務理事による来賓
各位の紹介の後、福塚秀彰
北区長、天津弘二北区保健
福祉センター医務保健長、
波多野泉大阪市北区医師会
副会長、吉田おさむ衆議院
議員小玉隆子大阪府議会
に祝辞をいただき、荒起秀
多北区薬剤師会会長の音頭
で乾杯して懇親会に移った。

昨今の厳しい社会情勢が
続く中ではあるが、多くの
会員が来賓や会員相互と和
やかに交流し楽しく時が流
れていった。またたく間に
夜が更け、大浦副会長の閉
会のことばでお開きとなっ
た。尚、来賓各位は次の通
りであった。

(順不同敬称略)
太田謙司(府歯副会長) 天
羽隆(府歯理事) 黒川森夫



(府歯連盟副会長) 城村幸
治(府歯国保組合常務理事)
吉田おさむ(衆議院議員)
久谷真敬(大阪府議会議員)
小玉隆子(大阪府議会議員)

医療保険ゼミナール開催

H21.12.24

☑HP

十二月二四日(木)、歯
科医師会事務所にて第二回
医療保険ゼミナールが開催
されました。

高麗会長のご挨拶、府歯
医療保険部理事の天羽先生
のお話をいただいた後、前
回に引き続き各方面からの
医療保険算定についての質
問にお答えする形でゼミナ
ールは行われました。

今回は第二回目というこ
ともあり、前回に増して活
発な意見交換が行われ、盛
況のうちに終了の時間を迎
えました。

来期もゼミナールは引き
続き開催されます。日頃の
疑問などの解決、忌憚の無
きよう。



編集後記

明けましておめでとござ
います。本年もよろしく願
い申し上げます。(広報部同)